

創立40周年の節目を契機にして、歴史と伝統の価値を心に刻み、学校と地域を活性化する一年に!

教育目標

「強い子になろう」

八戸市教育委員会
学校教育指導の方針と重点
【学校経営の視点】

- ・ 確かな学力の保証～「わかった!できた!身についた!」が実感できる授業づくり
- ・ 「いのちの教育」を基底に据えた、ゆたかな心・健やかな体をはぐくむ指導の充実
- ・ 「開かれた学校」「信頼される学校」づくりの推進 ～ 創立40周年の節目に

努力目標への取り組みを通して

自分の頭でよく考える子

【一人一人に確かな学力を保証】

- 基礎的・基本的な学力の確かな定着
- 校内研究(特別な教科 道徳)の充実
- 主体性を育むための問題解決的な授業
- 特別支援教育の視点を生かした授業
- 外国語活動および総合的な学習の時間の充実と「モジュール国語」の実施



みんなと仲良く助け合う子

【自尊感情・自己有用感を高める】

- あいさつ運動の推進
- 心の居場所がある学級づくり
- 気になる子どもへの組織的な対応
- なかよし班活動の充実
- 地域の行事や活動への積極参加



じょうぶな体にきたえる子

【自ら体をきたえ、たくましく】

- 運動タイム(マラソン・なわとび)の充実
- 歯の衛生指導の充実
- 学校保健委員会の取り組み
- 食育指導の充実



進んでカいっぱい働く子

【毎月楽しみ!読み聞かせの時間】

- キャリア教育の視点を大切にした指導の充実=家庭との連携促進
- さまざまな活動を通して人とのかわり方を学び,“自分を育てる”
- 小中ジョイントスクール推進事業



○ ○ ○
その子どものよさや個性・向上性を認め、励まし、ほめて伸ばす
子どもの命や個性・向上性を優先させる(事故防止に万全を期す)
子どもが自己肯定感や自己有用感を高める(優先させる)

学校目標「子どもの自己有用感を高め、主体性を育む」

【学校目標達成に向けた重点施策】

- 家庭と連携した「キャリア教育」の推進
(ほめる→やる気を引き出す→“一歩前へ”の気持ちをつくる)
- 子どもたちの学習意欲と主体性を喚起するような授業の工夫
(発問・展開の工夫) (「待つ」「問い返す」により思考を支える)

校内研究主題

「問いをもち、主体的に問題解決に向かう児童の育成」

地域密着型教育・小中ジョイントスクール推進事業

